



こしんでん

令和6年3月19日発行

- 第14号 -

浅羽東小学校のHP <https://asahigashi-e.fukuroi.ed.jp>
学校メールアドレス asahigashi-s@orange.ocn.ne.jp



卒業おめでとう！66名の卒業生が巣立っていきました



本日、PTA会長様、学校運営協議会委員の皆様、保護者の皆様の御臨席を賜り、無事に卒業証書授与式を挙行することができました。今年は、御家族の参加に関する人数制限を設けなかったため、卒業生の祖父母や兄姉も出席してくださる御家庭もあり、皆で卒業生の門出を盛大にお祝いすることができました。

厳かな雰囲気の中での式典でしたが、卒業生の力強い返事の声、呼び掛けの声、合唱の歌声が体育館に響きました。別れのさみしさを感じながらも、未来への希望を感じる明るい式となりました。何より今日一日、様々な場面で66名の卒業生と保護者の皆様のステキな笑顔が見られたことが大きな喜びでした。



☆☆☆ 卒業式 校長式辞より ☆☆☆

さあ、卒業生の皆さん、別れの時が近づいてきました。
私が皆さんに伝えたいことは、いつも同じです。「自分も相手も大切に」してください。

「自分を大切にする」とは、自分はどんな人でありたいのか、自分はどんなふうに生きたいのか、自分の心の声を確かめながら自分らしく歩んでいくことだと思います。私たちは、自分で自分を決定する力をもっています。あなたの生き方・あり方を決められるのは、あなただけです。

「人の幸せ」について研究している人が、「幸せを感じながら生活できる人の心には、4つの気持ちが存在している。」と言っています。今年も世界中から注目されている大谷翔平選手のことを想像しながら、聞いてください。

1つめは、「やってみよう」という気持ちです。「やってみよう」という気持ちのある人は、目標を持って努力し、成長しようと頑張っている人。自分で考え、自分から動き、わくわくしながらチャレンジできる人です。

2つめは、「ありがとう」の気持ちです。「ありがとう」は、人とのつながりを感じ、感謝から生まれる気持ちです。人に親切にすること、人を喜ばせることで人とのつながりは生まれ、不思議と自分の中にも感謝の気持ちが生まれてきます。

3つめは、「何とかなる」という気持ちです。楽観的とも言えますが、そこには前向きさがあります。細かいことを気にしすぎず、失敗を恐れずにチャレンジできる人です。1つめの「やってみよう」の気持ちにもつながります。大丈夫です。世の中、たいがいのことはなんとかなるものです。「ありがとう」の気持ちをもっている人の周りには、困った時に助けてくれる優しい人が必ず現れるものです。

最後の4つめは、「ありのままに」という気持ちです。人の目ばかりを気にする生き方ではなく、自分らしく生きている人です。自分の軸を持ち、それにしたがって行動できる人です。

これら4つの気持ちは、「自分も相手も大切に」していることで得られる気持だと私は思い

ます。「自分も相手も大切に」していれば、どこへ行ってもきっと幸せを感じながら生活できるはずです。

さあ、いよいよ巣立ちの時です。浅羽東小学校の六年間で培った力を誇りに、限りない可能性を信じて、自分の足で歩み始めてください。皆さんの健やかな成長と活躍をお祈りしています。

令和 6年 3月 19日

修了式で令和5年度をしめくくりました！

昨日実施した修了式も年度のしめくくりにふさわしいけじめのある式になりました。コロナ禍には、体育館に全校で参集することの少なかった子供たちです。2学期の途中までは、体育館への移動に時間がかかり、他の学年を待っている時や整列時に無駄話が聞こえてくることもありました。

昨日の修了式では、低学年から高学年まで移動中の私語もほとんどなく無言で入場し、整然と整列することができました。子供たちの成長を感じました。



修了式では、各学年の代表児童が一年間を振り返ってがんばったことや成長したこと、新学年に向けた決意などを堂々と発表しました。自信と決意の強さが伝わってくるすばらしい意見発表でした。

全校児童の前での発表です。緊張したと思いますが、こういった一つ一つの経験が子供たちをさらに成長させるのだと思います。

校長からは、3学期のキーワードの一つ、感謝についての話がありました。「『ありがとう』は、魔法の言葉。『ありがとう』を言えた人は、笑顔になれる、前向きになれる。『ありがとう』と言われた人も、うれしくなる、幸せな気持ちになる。」

修了式で、全校で歌った校歌もステキでした。特に真ん中にいた1年生が、精一杯の大きな声で校歌を歌い、全体の雰囲気を引き上げていました。体が震えるほど感動的な校歌齊唱でした。

修了式の朝、毎日学校まで付き添ってくださったガードボランティアさんに多くの子供たちが、「1年間、ありがとうございました」とお礼の気持ちを自分の言葉で伝えました。素直で優しい子供たちの姿がステキでした。

多くの皆様に支えていただきました。職員一同、心より感謝申し上げます。